

1 事業概要

事務事業名		観光協会推進事業		課名	観光課	事業No.	213
				会計	一般会計		
				事業区分	政策	実施区分	継続
				開始	H16	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画						
	分野別計画			飯田市観光振興ビジョン			
				地域経済活性化プログラム			
法令・例規等							
事業目的	対象	飯田観光協会会員					
	意図	多様な産業が連携し、飯田市及び付近の観光地、民芸品・物産を紹介宣伝し、観光客の誘客を図る					

2 事業内容

30年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	飯田観光協会が展開する様々な事業を、連携しながら実施しました。 また、「観光」を取り巻く状況の変化から、飯田観光協会の今後のあり方を検討した結果、組織は解散し、事業は、観光地域づくりのかじ取り役である地域連携DMO株式会社南信州観光公社へ発展的に統合することとなりました。		飯田観光協会補助金				6,273	
			その他の経費				0	
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)		単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	令和元年度	令和2年度
	ホームページ「南信州ナビ」アクセス数		万回	210	53	75		
	物産展への参加		回	27	29	22		
30年度 決算 (千円)	予算額		11,300	特定財源内訳及び補足事項				
	決算額		6,273					
	財源の 状況	国庫支出金		0				
		県支出金		0				
		地方債		0				
		その他		0				
一般財源		6,273						

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	7	1	4	10	10	11,300	6,273	飯田観光協会運営事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									

振り返り課題認識	・「観光」を取り巻く状況の変化から、協会のあり方を検討し、株式会社南信州観光公社へ事業を発展的に統合することとなりました。今後、(株)南信州観光公社と連携した事業展開が必要です。
上記の課題解決のための有効策	・(株)南信州観光公社は観光地域づくりの中核的推進組織として、地域全体を盛り上げていただくとともに、事業等で連携し、南信州地域への誘客をはかります。
次年度に向けての取り組み	・飯田観光協会が担ってきた、宣伝誘客、調査研究事業等を承継した地域連携DMO(株)南信州観光公社における、円滑な事業運営に、連携し取り組みます。